

# カレー食べて元気に

倉吉市食生活改善推進員連絡協

## 撮影チームに振る舞う



撮影スタッフ（左）に手  
作りのカレーを振る舞う  
市食生活改善推進員ら  
8日、倉吉市明治町の打  
吹回廊

蔵群周辺で撮影に臨んでい  
たエキストラや錦織監督ら  
スタッフが続々と訪れ、推  
進員や広田一恭市長によそ  
ってもらったカレーライ  
スをおいしそうに平らげ  
た。

富里駿助監督（35）は、「お  
弁当が多い中で温かいもの  
が食べられるのはありがた  
い。昼からの撮影も乗り切  
れそう」と笑顔。河本会長  
は「撮影の無事と元気でい  
られるようパワーを込め  
た。おいしそうに食べても  
らい報われた」と目を細め  
た。  
（井田慎一）

映画  
遙かな町へ

倉吉ノスタルジー

倉吉市内でロケが続く映  
画『遙かな町へ』（錦織良

成監督）を応援しようと、  
市食生活改善推進員連絡協  
議会（河本香会長）が8日、  
同市明治町の打吹回廊で撮  
影チームに手作りのカレー

ライスを振る舞った。心の  
込もった温かい料理を食  
べ、出演者やスタッフがエ  
ネルギーを補充した。

提供されたのは、ナスや  
トマト、カボチャなど野菜  
をふんだんに使った「夏野  
菜ポークカレー」。推進員  
計13人が朝8時から約80人  
分を調理し、打吹回廊に運  
び込んだ。

正午を過ぎると、白壁土